

令和8年度美術科《第3学年》年間指導計画

美術科 教科の目標




表現および鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにして、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

美術科 第3学年の目標

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- (3) 自然の造形、美術作品や身近な生活の中に存在する美術などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

知 知識 技 技能 発 発想 鑑 鑑賞 態表 主体的に表現しようとする取り組みをしている。
態鑑 主体的に鑑賞の学習に取り組んでいる。

月	題材名	題材の目標	学習内容		評価規準【B】
4.	オリエンテーショ (1時間)				
5	〈絵画〉 自画像 (6時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・デッサンへの関心を持ち、自分なりの見方や感じ方を大切にしながらデッサンを楽しむ。 ・自分を見つめ、発見していく。 ・鉛筆デッサンの表現方法を学び技能を身に付け表現力を高める。 ・鉛筆デッサンを通して、正しい物の見方、いろいろな方向から構想できる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した作品を鑑賞し、感想をプリントにまとめる。 ・ 友達と意見交換をする。 ・ デッサンとは何か、描き方の説明。 ・ 鉛筆の表現方法を学び練習する。 ・ 顔の描き方の説明。 ・ 顔、全体のバランス、自分の特徴などしっかりと見て描く。 ・ 立体感、質感も同時に工夫して表現する。 	態表 知 発 技	<ul style="list-style-type: none"> ・ デッサンに関心を持ち、自分なりの見方や感じ方を大切にしながらデッサンを楽しめる。 ・鉛筆描画のいろいろな表現を楽しみながら、意欲的に取り組んでいる。 ・いろいろな方向から自分を見つめ、発見し、特徴、表情など自分らしさを工夫して表現している。 ・よく観察し、正しく描こうと努力している。 ・立体感、質感など工夫して表現しようとしている。
6					
7	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の作品の良さや表現の工夫などを、自分なりに味わい鑑賞の能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した作品を鑑賞し、感想をプリントにまとめる。 ・ 友達と意見交換をする。 	態表 鑑	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞することを楽しみ主体的に取り組んでいる。 ・友達の作品の良さ、工夫している点などを感じ取り、自分の思いや考えをしっかりとまとめられる。 ・作者の気持ちを感じ取ろうとする。
8					
9	〈絵画〉 心の中の世界 (10時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・表現技法・遠近法をよく理解し、自由な発想で表現する。 ・表現技法の効果を楽しむ。 ・自分の内面と向き合いいろいろな自分を発見しながら、楽しんで独自の世界を作り出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現技法の説明。 ・ 遠近法の説明。 ・ 独自の世界を考え、表現技法を使用して制作する。 	態表 発 技	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の心の中と向き合い、自分が表現したいイメージを楽しんで作り出そうとしている。 ・自分のイメージを膨らませ、主題を作り出し、自由な発想で心豊かに表現しようとしている。 ・自分のイメージに表現技法
10					

11	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の作品の良さや表現の工夫などを、自分なりに味わい鑑賞の能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した作品を鑑賞し、感想をプリントにまとめる。 ・ 友達と意見交換をする。 		<p>を取り入れ、作品をまとめられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鑑賞することを楽しみ主体的に取り組んでいる。 ・ 友達の作品の良さ、工夫している点などを感じ取り、自分の思いや考えをしっかりとまとめられる。 ・ 作者の気持ちを感じ取ろうとする。
12	〈彫刻〉 てん刻 (9時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔から伝わるてん刻についての知識を深める。 ・ 石という素材の面白さを味わい、昔ながらの印の彫り方を学び独自の印を制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ てん刻についての説明。 ・ 材料や用具の説明。 ・ 独自の印を考え、てん刻の手順をしっかりと理解しながら取り組む。 ・ 持ち手のデザインも機能的に考え、独自のイメージで工夫して取り組む。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ てん刻制作に関心を持ち、感性を働かせ、創造活動に主体的に取り組んでいる。 ・ 石の素材の面白さを味わいながら、楽しく制作している。 ・ 素材の特性を生かし、自由な発想で表現している。 ・ 材料や用具の特性を生かし、自分のイメージを工夫して創造的に表現できる。
3	鑑賞 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自他の印の美しさや良さを見つけ、鑑賞の能力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自・他の印の形の美しさ、押しやすさなど良さや工夫しているところを見つける。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 完成した作品に感動し、主体的に取り組んでいる。 ・ 自他の印を鑑賞し、自分の思いや考えをまとめられる。